案件１－（１）高槻稲穂塾

１ 『高槻稲穂塾』とは

～ 実るほど 頭(こうべ)を垂れる 稲穂かな ～

市立公民館全館で開催している60歳以上の市民を対象にした講座

○春と秋（追加募集）の年2回、塾生を募集し、基本月１回の例会を実施

○入塾後は、健康、教養、時事、歴史などの各班に所属し、各班ごとに多彩な講座を企画

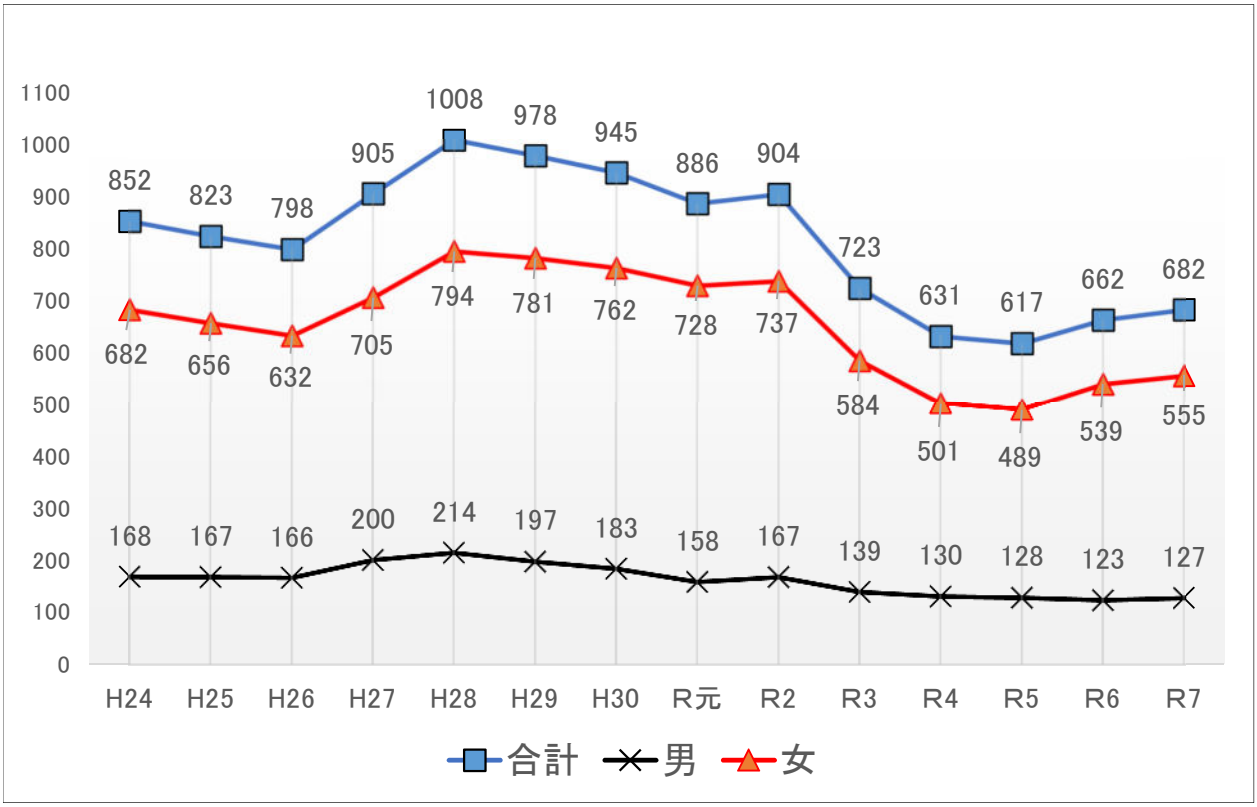


講座の様子（今城塚公民館）

（１） 参加人数

年度	男	女	合計
R7	127 人 （18.6%）	555 人 （81.4%）	682 人

（２） 参加人数推移



（3）活動内容

講座内容は、各館において塾生同士で意見を出し合い、各館の運営委員会で調整の上決定

【R7 稲穂塾より】

（ア）三箇牧／9月例会

「わが故郷三箇牧　村の歴史と宮入唄」
講師：三島鴨神社宮司　松井位幾、稲穂塾生



①前半は三島鴨神社宮司から三箇牧の4箇村の歴史を学んだ。地域に長年住んでいる塾生でも、意外と知らない歴史や物語があったようで、講師の話に興味深く耳を傾けていた。



②後半は三箇牧郷土民謡「宮入唄」を塾生から教わり皆で歌った。歴史ある地元の祭の唄に触れ、塾生同士の繋がりや絆が深くなった。

（イ）磐手／11月例会

「自分を整える　やさしい椅子ヨガ習慣」
講師：ヨガインストラクター　岡川晴奈



①ヨガは初めてという塾生も多かったが、簡単でゆっくりした動きのため、戸惑うことなく参加していた。



②介護や医療に頼らず、高齢者が健康でいることも社会貢献のひとつであるという講師からのことばもあり、健康をより一層意識することができた。

（ウ）今城塚／９月例会

「川柳に挑戦、日常生活を軽やかにものしてみよう」
講師：川柳塔社　副主幹　平井美智子



①川柳未経験者がほとんどだったが、わかりやすく川柳の楽しさが伝わる講座内容で、集中して取り組んでいた。



②講師のご厚意で、提出した句を添削していただき、後日句を清書、装丁し、文化祭に展示した。

２　『いなほ隊』とは

稲穂塾生の有志によるボランティア組織で、社会参加や地域貢献活動を実施

○高槻まつり

いなほ隊の地域貢献と「稲穂塾」の市民への PR のため、城内公民館横から第一中学校正門前のまつりロードで高槻音頭を踊った。



暑さに負けず、本番に向けての事前練習は真剣そのもの。



夕方早めの時間となり暑い中となったが、和気あいあいと楽しく踊る姿を披露することができた。